

厚生労働科学研究費補助金（がん対策推進総合研究事業）
（分担研究報告書）
がん専門相談員の学会・研修会主催の研修・学習会参加に関する研究

研究分担者 清水 奈緒美 湘南医療大学 保健医療学部看護学科（准教授）
研究分担者 品田 雄市 東京医科大学八王子医療センター 総合相談・支援センター（課長補佐）
研究分担者 近藤 まゆみ 北里大学病院（看護師長）

研究要旨

本研究では、がん専門相談員（以下、相談員）を対象としたWebアンケート調査により学会・研究会主催の研修への受講意向等を明らかにし、相談員への教育・研修のあり方について検討した。全国のがん診療連携拠点病院のがん相談支援センターの担当者と国立がん研究センターが提供する相談員向け研修受講者が登録されているメーリングリストと地域のネットワークを通じて調査への協力を依頼し、回答が得られた相談員614名を分析対象とした。

学会・研究会の所属は54.4%の人はもっており、過去1年間の学会・研究会主催の研修会への参加は32.7%の人は「参加回数0回」で、「2-3回ある人」が30.9%を占めており、二極化していた。

調査項目間の χ^2 乗検定を行ったところ、①年代と有意な関連があったのは「学会・研究会への所属」と「過去1年間の学会・研究会主催の研修会参加」、②拠点病院・非拠点病院と有意な関連があったのは「過去1年間の学会・研究会主催の研修会参加」であった。

相談員に求められるものはがん治療の急速な進化やがん患者の支援体制の充実に応ずる形で、多様化、複雑化しており、継続的な学習は欠かせない。相談員の教育・研修受講に対する意向や意欲を損なうことのないよう努める必要がある。また相談員が研修を受講する際に、組織の理解やサポートが受けられるよう管理者等へ働きかけると共に、継続教育の環境を整備する必要がある。今後も本調査で得られたデータの詳細な分析を基に、相談員向け研修のあり方についてのさらなる検討を重ねる方針である。将来的には、相談に求められる教育研修を広く提供できるよう、外部の機関を活用した研修プログラムのインフラ整備等についても検討し、質の高い研修を継続して提供することが、持続可能な相談支援の環境を提供することにつながると考えられる。

A. 研究目的

相談員（以下、相談員）のスキルや能力の向上に向けた研修については、第1期がん対策基本計画が制定された2007年から、がん対策情報センター（以下NCC）を中心に推進され、構造化された研修が数多く開催されている。また、各地域や各県の相談支援部会等が主導し、それぞれの現状や課題に合わせた研修も広く行われるようになった。

一方で、相談員の移動や新採用などもあり、NCCが開催する研修へのニーズは常に高く、研修を希望した全ての人のニーズに応えられない状況が続いている。また、日本のがん患者はがん診療連携拠点病院（以下拠点病院）の認定を受けていない病院（以下非拠点病院）で診療を受けている人も多く、拠点/非拠点に関わらず、相談員のスキルや能力の向上は必要とされている。

本調査では、学会や研究会などが行う継続教育に対する相談員の参加状況と研修・学習会へ求めることを調査し、NCC以外の団体が行う相談員の研修

について考えることを目的とした。

B. 研究方法

1. 研究期間

調査期間は2023年3月27日～4月10日であった。

2. 研究デザイン

Webアンケートフォームを用いた無記名自記式記入調査による横断的観察研究

3. 研究方法

1) 調査参加者への依頼

「全国のがん診療連携拠点病院のがん相談支援センターの担当者が登録されているメーリングリストを通じてWeb回答フォームのURLを提示したメールを発送し、調査協力を依頼した。また、相談員研修受講者宛に調査協力依頼の案内の周知を依頼した。

2) 調査項目

- (1) 個人属性（年代・性別・保有資格・経験年数）
- (2) 所属施設の属性（拠点病院としての種別）
- (3) 学会・研究会の所属の有無
- (4) 学会・研究会主催の研修会への参加状況
- (5) 研修・学習会参加する際に考慮する点
- (6) 希望する研修・学習方式
 - － 研修・学習形式（オンライン、対面等）
 - － 研修・学習方法（講義、事例検討等）
 - － 開催時間帯/開催時間
- (7) 研修参加を検討する際に重視すること
 - － 以下の7項目のあてはまる程度を4件法（とても重視する、まあ重視する、あまり重視しない、全く重視しない）で回答を求めた
 1. 新たなトピックスについて情報が得られること
 2. 相談支援のスキルの維持・向上が図れること
 3. 困難事例への対応について示唆が得られること
 4. 相談支援における困りごと（組織対応も含む）に対応するためのヒントを得ること
 5. 他の施設の活動を知り、自施設の活動に活かせる内容を学ぶこと
 6. がん相談に関する基本的な内容について、整理して学ぶこと
 7. 相談員同士のピアサポートができること

3) 分析方法

対象者の属性から、年代および勤務施設の拠点病院機能を独立変数とし、研修ニーズや研修機会への影響についてSPSS (ver28) を用いて分析した。設問項目ごとの記述統計と、変数間の χ^2 乗検定を行った。P値<0.05以下を有意な関係とした。

設問のうち、次の項目についてはデータを置きかえて分析を行った。「年代」は「20代、30代、40代、50代、60代、70代」の項目で調査を行ったが、70代が1名であり、「60代以上」としてデータを置き換えた。「拠点病院としての種別」は「都道府県がん診療連携拠点病院、地域がん診療連携拠点病院、特定領域がん診療連携拠点病院、国立がん研究センター、地域がん診療病院、都道府県指定のがんの拠点病院、その他、わからない」の項目で調査を行ったが、拠点病院と非拠点病院の傾向の相違を分析する目的で「都道府県がん診療連携拠点病院、地域がん診療連携拠点病院、特定領域がん診療連携拠点病院、国立がん研究センター、地域がん診療病院、都道府

県指定のがんの拠点病院」を「拠点病院」として置き換え、「その他」を非拠点病院に置き換えた。

4) 倫理面への配慮

本研究は、個人情報収集しないため研究倫理審査には申請しないが、国立がん研究センター研究倫理審査委員会より「審査不要（通知番号：6000-054）」の判断を得て実施した。また、対象者へは、本研究の目的・方法・倫理的配慮を記した説明文をよく読み、回答するよう依頼した。また、Web回答フォームは「協力に同意する」にチェックした者のみ回答できるよう設定した。

C. 研究結果

相談員614名から回答が得られた。

1. 回答者の属性について

年代は、40代が最も多く（39.7%）、50代（28.8%）が続いた。性別は、女性が89.4%と圧倒的に多かった。認定資格では、看護師が最も多く（31.6%）、社会福祉士（26.7%）が続いた。経験年数は、最も長い人で50年、最も短い人で1年に満たず、平均17.6年、標準偏差は10.65であった。

2. 学会・研究会の所属状況

全体の54.4%の人は、学会・研究会に所属していなかった。

3. 過去1年間の学会・研究会主催の研修会参加状況

全体の32.7%の人は、過去1年間の参加は0回であった。一方で「2-3回ある人」は30.9%を占めた。

4. 研修会・学習会に参加する際に考慮する点について

最も回答が多かった項目は「開催日時・時間帯」（81.9%）で、「テーマや講師」（79.6%）、「開催形態」（77.7%）、「参加費用」（61.7%）が続いた。

5. 希望する研修・学習方式について

研修方法として希望が多かったものは、「オンラインと対面のハイブリット方式」（48.7%）、「講義」（52.8%）、「土日の日中」（43.6%）または「平日の日中」（36.2%）で、「3-4時間」（43.6%）または「1-2時間」（43.3%）の研修であった。

6. 研修会参加の際に重視すること

回答項目のすべてにおいて、「とても重視する」「まあ重視する」をあわせると、80%以上の人が重

要と考えていた。「年代」や「拠点病院・非拠点病院」と有意な関係がある項目はなかった。

7. 年代と各設問項目の検定結果について

性別と年代の関係は、年代が高い層では、看護師、認定看護師資格を保有する人が有意に増え、社会福祉士の資格保有者が有意に減少していた($p<0.001$)。

年代と有意な関係があったのは「学会・研究会への所属」と「過去1年間の学会・研究会主催の研修会参加」であった($p<0.001$)。「学会・研究会への所属」は、年代が若い人は、年代が高い人より学会・研究会に所属していない傾向があった。また、年代が若い人は、過去1年間に学会・研究会主催の研修会への参加が、年代が高い人より少ない状況にあり、特に40代の相談員は、4割近くが3回以上の研修機会を持っていた。

8. 拠点病院・非拠点病院と各設問項目の検定結果について

拠点病院・非拠点病院と有意な関係があったのは、「過去1年間の学会・研究会主催の研修会参加」であった($p<0.001$)。拠点病院に勤務する相談員の67%が1年間に1回以上の研修機会を得ている一方で、非拠点病院に所属している相談員は、過去1年間に学会・研究会主催の研修会に参加していることが少ない状況にあった。

D. 考察

今回の調査の結果、がん相談員の学会・研究会主催の研修会や学習会への参加状況と、希望する研修方式、年代や所属施設の拠点病院の種別によって、研修参加状況が異なることが明らかになった。

年代が若い人は、学会や研究会に所属しておらず、学会・研究会主催の研修会に参加していない傾向があった。また、非拠点病院に所属している相談員は、学会・研究会主催の研修会に参加していない傾向があった。これらの状況は、学会・研究会主催の研修会の情報が得られにくい状況から生じている可能性が考えられる。拠点病院の認定の有無にかかわらず、学会・研究会主催の研修会の情報を届けることや、様々な病院の相談員が受講しやすい工夫を検討する必要があるだろう。

研修の企画にあたっては、それぞれの年代の希望に合った魅力的な研修テーマの選定、受講しやすい曜日や時間の設定、対面やオンラインなどの研修方

式などを工夫し、若い相談員でも参加しやすい研修会を検討していくことが求められる。

相談員に求められるものはがん治療の急速な進化やがん患者の支援体制の充実に応ずる形で、多様化、複雑化しており、継続的な学習は欠かせない。相談員の教育・研修受講に対する意向や意欲を損なうことのないよう努める必要がある。また相談員が研修を受講する際に、組織の理解やサポートが受けられるよう管理者等へ働きかけると共に、継続教育の環境を整備する必要がある。

将来的には外部の機関を活用した研修プログラムのインフラ整備についても検討し、質の高い研修を提供し続けることが求められる。

E. 結論

本調査の結果より、学会・研究会主催の研修会への相談員のニーズが示され、相談員が研修を受講する際に、組織の理解やサポートが受けられるよう管理者等へ働きかけると共に、継続教育の環境を整備する必要があると考えられた。

今後も本調査で得られたデータの詳細な分析を基に、相談員向け研修のあり方についてのさらなる検討を重ねる必要がある。将来的には、相談に求められる教育研修を広く提供できるよう、研修プログラムのインフラ整備等についても検討し、質の高い研修を継続して提供することが、持続可能な相談支援の環境を提供することにつながると考えられる。

F. 健康危険情報

特になし

G. 研究発表

(発表誌名巻号・頁・発行年等も記入)

1. 論文発表 なし
2. 学会発表今後県連学会に発表の予定である。

H. 知的財産権の出願・登録状況

(予定を含む)

1. 特許取得 なし
2. 実用新案登録 なし
3. その他 なし

項目	年代														拠点病院の種別							
	20歳代	%	30歳代	%	40歳代	%	50歳代	%	60歳代以上	%	計	%	p値	拠点病院	%	非拠点病院	%	わからない	%	計	%	p値
年代	20歳代	32	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	32	5.2		31	5.5	1	2.9	0	0.0	32	5.2
	30歳代	0	0.0	112	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	112	18.2		102	18.2	4	11.8	6	31.6	112	18.2
	40歳代	0	0.0	0	0.0	244	100.0	0	0.0	0	0.0	244	39.7		223	39.8	14	41.2	7	36.8	244	39.7
	50歳代	0	0.0	0	0.0	0	0.0	177	100.0	0	0.0	177	28.8		162	28.9	11	32.4	4	21.1	177	28.8
	60歳代以上	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	49	100.0	49	8.0		43	7.7	4	11.8	2	10.5	49	8.0
	計	32	100.0	112	100.0	244	100.0	177	100.0	49	100.0	614	100.0		561	100.0	34	100.0	19	100.0	614	100.0
性別	男性	2	6.3	29	25.9	23	9.4	5	2.8	2	4.1	61	9.9	**	58	10.3	2	5.9	5	26.3	65	10.6
	女性	30	93.8	83	74.1	221	90.6	172	97.2	47	95.9	553	90.1		503	89.7	32	94.1	14	73.7	549	89.4
	計	32	100.0	112	100.0	244	100.0	177	100.0	49	100.0	614	100.0		561	100.0	34	100.0	19	100.0	614	100.0
主となる資格 ※	がん看護専門看護	1	2.3	2	1.3	26	6.9	12	4.9	3	4.8	44	5.0		44	5.4	0	0.0	0	0.0	44	5.0
	認定看護師	0	0.0	6	3.8	41	10.9	33	13.4	4	6.3	84	9.5		78	9.6	5	11.9	1	3.3	84	9.5
	看護師	0	0.0	30	18.9	104	27.7	106	42.9	41	65.1	281	31.6		259	31.7	16	38.1	6	20.0	281	31.6
	認定上級社会福祉士	0	0.0	0	0.0	1	0.3	0	0.0	0	0.0	1	0.1		1	0.1	0	0.0	0	0.0	1	0.1
	認定社会福祉士	0	0.0	0	0.0	8	2.1	3	1.2	1	1.6	12	1.4		12	1.5	0	0.0	0	0.0	12	1.4
	社会福祉士	29	67.4	64	40.3	99	26.3	39	15.8	6	9.5	237	26.7		213	26.1	14	33.3	10	33.3	237	26.7
	精神保健福祉士	10	23.3	20	12.6	44	11.7	15	6.1	3	4.8	92	10.4		86	10.5	2	4.8	4	13.3	92	10.4
	臨床心理士	1	2.3	9	5.7	4	1.1	3	1.2	0	0.0	17	1.9		16	2.0	0	0.0	1	3.3	17	1.9
	公認心理士	1	2.3	11	6.9	12	3.2	12	4.9	0	0.0	36	4.1		32	3.9	1	2.4	3	10.0	36	4.1
	保健師	0	0.0	13	8.2	20	5.3	7	2.8	2	3.2	42	4.7		39	4.8	1	2.4	2	6.7	42	4.7
	その他	1	2.3	4	2.5	17	4.5	17	6.9	3	4.8	42	4.7		36	4.4	3	7.1	3	10.0	42	4.7
計	43	100.0	159	100.0	376	100.0	247	100.0	63	100.0	888	100.0	816	100.0	42	100.0	30	100.0	888	100.0		
経歴年数	最大	6		17		28		38		50		50		50		50		40		50		
	最小	0		0		0		0		2		0		0		0		1		0		
	平均	3.4		10.1		16.4		22.8		31.1		17.6		17.6		18.5		17.4		17.6		
	標準偏差	1.82		4.52		7.29		10.43		12.98		10.65		10.65		11.56		10.00		10.65		
がん診療連携拠点病院の種別	拠点病院	31	96.9	102	91.1	223	91.4	162	91.5	43	87.8	561	91.4		561	100.0	0	0.0	0	0.0	561	91.4
	非拠点病院	1	3.1	4	3.6	14	5.7	11	6.2	4	8.2	34	5.5		0	0.0	34	100.0	0	0.0	34	5.5
	わからない	0	0.0	6	5.4	7	2.9	4	2.3	2	4.1	19	3.1		0	0.0	0	0.0	19	100.0	19	3.1
	計	32	100.0	112	100.0	244	100.0	177	100.0	49	100.0	614	100.0		561	100.0	34	100.0	19	100.0	614	100.0
※主となる資格は複数回答あり																						
※年代とがん診療連携拠点病院の種別間に有意な関連はない。																						

表2 年代と学習機会・ニーズ等の関係

項目	年代											計	%	p値
	20歳代	%	30歳代	%	40歳代	%	50歳代	%	60歳代以上	%				
学会・研究会への所属	あり	7	21.9	41	36.6	123	50.4	89	50.3	20	40.8	280	45.6	* 0.004
	なし	25	78.1	71	63.4	121	49.6	88	49.7	29	59.2	334	54.4	
	計	32	100.0	112	100.0	244	100.0	177	100.0	49	100.0	614	100.0	
過去1年間の学会・研究会主催の研修会参加	ない	20	62.5	53	47.3	64	26.2	43	24.3	21	42.9	201	32.7	** <0.001
	1回ある	4	12.5	27	24.1	47	19.3	37	20.9	10	20.4	125	20.4	
	2-3回ある	8	25.0	23	20.5	88	36.1	59	33.3	12	24.5	190	30.9	
	3回以上ある	0	0.0	9	8.0	45	18.4	38	21.5	6	12.2	98	16.0	
	計	32	100.0	112	100.0	244	100.0	177	100.0	49	100.0	614	100.0	
研修・学習会参加する際に考慮する点※	主催団体や組織	13	10.2	51	10.2	160	13.9	124	14.7	41	17.6	389	13.6	** 0.005
	開催日時・時間帯	21	16.5	94	18.8	198	17.2	147	17.5	43	18.5	503	17.6	
	開催場所	18	14.2	69	13.8	150	13.0	112	13.3	29	12.4	378	13.3	
	開催形態	19	15.0	87	17.4	195	16.9	134	15.9	42	18.0	477	16.7	
	参加費用	21	16.5	78	15.6	158	13.7	94	11.2	28	12.0	379	13.3	
	テーマや講師	24	18.9	88	17.6	195	16.9	145	17.2	37	15.9	489	17.1	
	知り合いが参加すること	2	1.6	5	1.0	6	0.5	6	0.7	1	0.4	20	0.7	
	資格取得・継続のための単位	8	6.3	26	5.2	88	7.6	75	8.9	12	5.2	209	7.3	
	その他	1	0.8	1	0.2	2	0.2	4	0.5	0	0.0	8	0.3	
	計	127	100.0	499	100.0	1152	100.0	841	100.0	233	100.0	2852	100.0	
	希望する研修・学習形式	対面での集合形式	4	12.5	18	16.1	31	12.7	18	10.2	8	16.3	79	
オンライン形式		12	37.5	24	21.4	62	25.4	39	22.0	11	22.4	148	24.1	
対面・オンラインのハイブリット形式		11	34.4	50	44.6	124	50.8	96	54.2	18	36.7	299	48.7	
e-ラーニングによる自己学習形式		5	15.6	20	17.9	26	10.7	23	13.0	12	24.5	86	14.0	
その他		0	0.0	0	0.0	1	0.4	1	0.6	0	0.0	2	0.3	
計	32	100.0	112	100.0	244	100.0	177	100.0	49	100.0	614	100.0		
希望する研修・学習方法	講義	20	62.5	69	61.6	123	50.4	87	49.2	25	51.0	324	52.8	
	事例検討(グループワーク)	11	34.4	36	32.1	103	42.2	71	40.1	20	40.8	241	39.3	
	ロールプレイ	0	0.0	6	5.4	15	6.1	17	9.6	4	8.2	42	6.8	
	その他	1	3.1	1	0.9	3	1.2	2	1.1	0	0.0	7	1.1	
計	32	100.0	112	100.0	244	100.0	177	100.0	49	100.0	614	100.0		
希望する研修・学習の時間帯	平日の日中	12	37.5	46	41.1	85	34.8	55	31.1	24	49.0	222	36.2	
	平日の夕方	9	28.1	22	19.6	42	17.2	33	18.6	6	12.2	112	18.2	
	土日(休日)の日中	11	34.4	40	35.7	112	45.9	89	50.3	16	32.7	268	43.6	
	土日(休日)の夕方	0	0.0	4	3.6	5	2.0	0	0.0	3	6.1	12	2.0	
	計	32	100.0	112	100.0	244	100.0	177	100.0	49	100.0	614	100.0	
希望する研修・学習の開催時間	1-2時間	22	68.8	56	50.0	101	41.4	69	39.0	18	36.7	266	43.3	
	3-4時間	10	31.3	48	42.9	101	41.4	81	45.8	28	57.1	268	43.6	
	6時間(1日)	0	0.0	8	7.1	38	15.6	25	14.1	3	6.1	74	12.1	
	12時間(2日)	0	0.0	0	0.0	4	1.6	2	1.1	0	0.0	6	1.0	
	計	32	100.0	112	100.0	244	100.0	177	100.0	49	100.0	614	100.0	
新たなトピックスについて情報が得られること	とても重視する	12	37.5	60	53.6	156	63.9	113	63.8	22	44.9	363	59.1	
	まあ重視する	18	56.3	51	45.5	85	34.8	61	34.5	26	53.1	241	39.3	
	あまり重視しない	2	6.3	0	0.0	3	1.2	3	1.7	1	2.0	9	1.5	
	全く重視しない	0	0.0	1	0.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.2	
	計	32	100.0	112	100.0	244	100.0	177	100.0	49	100.0	614	100.0	
相談支援のスキルの維持・向上が図れること	とても重視する	25	78.1	79	70.5	187	76.6	138	78.0	28	57.1	457	74.4	
	まあ重視する	7	21.9	32	28.6	57	23.4	36	20.3	21	42.9	153	24.9	
	あまり重視しない	0	0.0	1	0.9	0	0.0	3	1.7	0	0.0	4	0.7	
	全く重視しない	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
計	32	100.0	112	100.0	244	100.0	177	100.0	49	100.0	614	100.0		
困難事例への対応について示唆が得られること	とても重視する	22	68.8	68	60.7	153	62.7	117	66.1	25	51.0	385	62.7	
	まあ重視する	9	28.1	42	37.5	81	33.2	54	30.5	24	49.0	210	34.2	
	あまり重視しない	1	3.1	2	1.8	10	4.1	6	3.4	0	0.0	19	3.1	
	全く重視しない	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
計	32	100.0	112	100.0	244	100.0	177	100.0	49	100.0	614	100.0		
相談支援における困りごとに対応するためのヒントを得ること	とても重視する	23	71.9	75	67.0	155	63.5	111	62.7	25	51.0	389	63.4	
	まあ重視する	9	28.1	35	31.3	82	33.6	59	33.3	24	49.0	209	34.0	
	あまり重視しない	0	0.0	1	0.9	7	2.9	7	4.0	0	0.0	15	2.4	
	全く重視しない	0	0.0	1	0.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.2	
	計	32	100.0	112	100.0	244	100.0	177	100.0	49	100.0	614	100.0	
他の施設の活動を知り、自施設の活動に活かせる内容を学ぶこと	とても重視する	18	56.3	47	42.0	121	49.6	90	50.8	18	36.7	294	47.9	
	まあ重視する	13	40.6	54	48.2	118	48.4	80	45.2	31	63.3	296	48.2	
	あまり重視しない	1	3.1	9	8.0	4	1.6	7	4.0	0	0.0	21	3.4	
	全く重視しない	0	0.0	2	1.8	1	0.4	0	0.0	0	0.0	3	0.5	
計	32	100.0	112	100.0	244	100.0	177	100.0	49	100.0	614	100.0		
がん相談支援に関する基本的な内容について整理して学ぶこと	とても重視する	21	65.6	65	58.0	122	50.0	101	57.1	16	32.7	325	52.9	
	まあ重視する	11	34.4	39	34.8	109	44.7	64	36.2	33	67.3	256	41.7	
	あまり重視しない	0	0.0	7	6.3	13	5.3	10	5.6	0	0.0	30	4.9	
	全く重視しない	0	0.0	1	0.9	0	0.0	2	1.1	0	0.0	3	0.5	
計	32	100.0	112	100.0	244	100.0	177	100.0	49	100.0	614	100.0		
がん専門相談員同士のピアサポートができること	とても重視する	12	37.5	33	29.5	89	36.5	67	37.9	11	22.4	212	34.5	
	まあ重視する	19	59.4	56	50.0	119	48.8	82	46.3	32	65.3	308	50.2	
	あまり重視しない	1	3.1	21	18.8	32	13.1	25	14.1	6	12.2	85	13.8	
	全く重視しない	0	0.0	2	1.8	4	1.6	3	1.7	0	0.0	9	1.5	
計	32	100.0	112	100.0	244	100.0	177	100.0	49	100.0	614	100.0		

※ 「研修・学習会参加する際に考慮する点」は複数回答

表3 拠点病院の種類と学習機会・ニーズ等の関係

項目	拠点病院の種類								
	拠点病院	%	非拠点病院	%	わからない	%	計	%	
学会・研究会への所属	あり	264	47.1	12	35.3	4	21.1	280	45.6
	なし	297	52.9	22	64.7	15	78.9	334	54.4
	計	561	100.0	34	100.0	19	100.0	614	100.0
過去1年間の学会・研究会主催の研修会参加	ない	185	33.0	6	17.6	10	52.6	201	32.7
	1回ある	103	18.4	19	55.9	3	15.8	125	20.4
	2-3回ある	182	32.4	4	11.8	4	21.1	190	30.9
	3回以上ある	91	16.2	5	14.7	2	10.5	98	16.0
	計	561	100.0	34	100.0	19	100.0	614	100.0
研修・学習会参加する際に考慮する点	主催団体や組織	360	64.2	18	52.9	11	57.9	389	63.4
	開催日時・時間帯	467	83.2	23	67.6	13	68.4	503	81.9
	開催場所	355	63.3	16	47.1	7	36.8	378	61.6
	開催形態	440	78.4	21	61.8	16	84.2	477	77.7
	参加費用	348	62.0	21	61.8	10	52.6	379	61.7
	テーマや講師	447	79.7	26	76.5	16	84.2	489	79.6
	知り合いが参加すること	20	3.6	0	0.0	0	0.0	20	3.3
	資格取得・継続のための単位	192	34.2	12	35.3	5	26.3	209	34.0
	その他	7	1.2	1	2.9	0	0.0	8	1.3
	計	2636	469.9	138	405.9	78	410.5	2852	464.5
希望する研修・学習形式	対面での集合形式	70	12.5	8	23.5	1	5.3	79	12.9
	オンライン形式	138	24.6	7	20.6	3	15.8	148	24.1
	対面・オンラインのハイブリット	281	50.1	10	29.4	8	42.1	299	48.7
	e-ラーニングによる自己学習形式	70	12.5	9	26.5	7	36.8	86	14.0
	その他	2	0.4	0	0.0	0	0.0	2	0.3
	計	561	100.0	34	100.0	19	100.0	614	100.0
希望する研修・学習方法	講義	290	51.7	20	58.8	14	73.7	324	52.8
	事例検討(グループワーク)	223	39.8	13	38.2	5	26.3	241	39.3
	ロールプレイ	41	7.3	1	2.9	0	0.0	42	6.8
	その他	7	1.2	0	0.0	0	0.0	7	1.1
	計	561	100.0	34	100.0	19	100.0	614	100.0
希望する研修・学習の時間帯	平日の日中	206	36.7	8	23.5	8	42.1	222	36.2
	平日の夕方	104	18.5	6	17.6	2	10.5	112	18.2
	土日(休日)の日中	239	42.6	20	58.8	9	47.4	268	43.6
	土日(休日)の夕方	12	2.1	0	0.0	0	0.0	12	2.0
	計	561	100.0	34	100.0	19	100.0	614	100.0
希望する研修・学習の開催時間	1-2時間	243	43.3	15	44.1	8	42.1	266	43.3
	3-4時間	245	43.7	14	41.2	9	47.4	268	43.6
	6時間(1日)	67	11.9	5	14.7	2	10.5	74	12.1
	12時間(2日)	6	1.1	0	0.0	0	0.0	6	1.0
	計	561	100.0	34	100.0	19	100.0	614	100.0
新たなトピックスについて情報が得られること	とても重視する	337	60.1	15	44.1	11	57.9	363	59.1
	まあ重視する	216	38.5	17	50.0	8	42.1	241	39.3
	あまり重視しない	7	1.2	2	5.9	0	0.0	9	1.5
	全く重視しない	1	0.2	0	0.0	0	0.0	1	0.2
	計	561	100.0	34	100.0	19	100.0	614	100.0
相談支援のスキルの維持・向上が図れること	とても重視する	416	74.2	25	73.5	16	84.2	457	74.4
	まあ重視する	142	25.3	8	23.5	3	15.8	153	24.9
	あまり重視しない	3	0.5	1	2.9	0	0.0	4	0.7
	全く重視しない	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	計	561	100.0	34	100.0	19	100.0	614	100.0
困難事例への対応について示唆が得られること	とても重視する	354	63.1	19	55.9	12	63.2	385	62.7
	まあ重視する	189	33.7	14	41.2	7	36.8	210	34.2
	あまり重視しない	18	3.2	1	2.9	0	0.0	19	3.1
	全く重視しない	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	計	561	100.0	34	100.0	19	100.0	614	100.0
相談支援における困りごとに対応するためのヒントを得ること	とても重視する	357	63.6	18	52.9	14	73.7	389	63.4
	まあ重視する	189	33.7	15	44.1	5	26.3	209	34.0
	あまり重視しない	14	2.5	1	2.9	0	0.0	15	2.4
	全く重視しない	1	0.2	0	0.0	0	0.0	1	0.2
	計	561	100.0	34	100.0	19	100.0	614	100.0
他の施設の活動を知り、自施設の活動に活かせる内容を学ぶこと	とても重視する	270	48.1	14	41.2	10	52.6	294	47.9
	まあ重視する	272	48.5	16	47.1	8	42.1	296	48.2
	あまり重視しない	16	2.9	4	11.8	1	5.3	21	3.4
	全く重視しない	3	0.5	0	0.0	0	0.0	3	0.5
	計	561	100.0	34	100.0	19	100.0	614	100.0
がん相談支援に関する基本的な内容について整理して学ぶこと	とても重視する	293	52.2	18	52.9	14	73.7	325	52.9
	まあ重視する	235	41.9	16	47.1	5	26.3	256	41.7
	あまり重視しない	30	5.3	0	0.0	0	0.0	30	4.9
	全く重視しない	3	0.5	0	0.0	0	0.0	3	0.5
	計	561	100.0	34	100.0	19	100.0	614	100.0
がん専門相談員同士のピアサポートができること	とても重視する	193	34.4	11	32.4	8	42.1	212	34.5
	まあ重視する	287	51.2	15	44.1	6	31.6	308	50.2
	あまり重視しない	72	12.8	8	23.5	5	26.3	85	13.8
	全く重視しない	9	1.6	0	0.0	0	0.0	9	1.5
	計	561	100.0	34	100.0	19	100.0	614	100.0

** <0.001